様式１

令和　年　　月　　日

　　群馬県知事　山本　一太　あて

【申請者】

〒

住所（法人等にあっては主たる事業所の所在地）

氏名（法人等にあっては法人名及び代表者名）

右の青色箇所を書き換え、本テキストボックスは削除してください。

【実務連絡担当者】

所属部署名

氏名

TEL：

E-mail：

令和ぐんま森林・林業スタートアップ 研修業務委託 　企画提案書

　標記事業について、下記の書類を添えて応募します。

記

１　提案事業の見積書

２　暴力団等に該当しない旨の誓約書（様式３）

３　法人登記簿謄本（個人事業者の場合は代表者の住民票）

４　提案者の概要が分かる資料

５　定款（法人格を有しない場合は、運営規約に該当するもの）

６　決算書（直近のもの１年分）

７　消費税の「課税事業者届出書」又は「免税事業者届出書」（様式４,5）

応募事業者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 設立年月日 |  |
| 資本金等 |  |
| 従業員数 | (令和７年４月１日現在) |
| 事業内容 |  |
| 担当事業所名 |  |
| 担当事業所の体制及び今回の委託研修の実施体制(責任者、スタッフ､人員､組織等) |  |

※直近１年分の財務諸表を添付してください。

研修の実施実績

１　研修実施状況

※　令和７年度については、令和７年６月末日までの実績を記入してください。

※　同じ団体で、複数回研修を実施した場合は、団体数は１、研修数は延べ回数で計算してください。

※　「国」の「実施団体数」欄は、省庁数を記入してください。

※　区分が不明な場合は、「企業等」欄へ記入し、備考にその旨を記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 区分 | 国 | 都道府県 | 市町村 | 企業等 | 合計 |
| 令和５年度 | 実施団体数 |  |  |  |  |  |
| 実施研修数 |  |  |  |  |  |
| 令和６年度 | 実施団体数 |  |  |  |  |  |
| 実施研修数 |  |  |  |  |  |
| 令和７年度 | 実施団体数 |  |  |  |  |  |
| 実施研修数 |  |  |  |  |  |
| 備考 |

２　国、都道府県及び市町村における林業関係団体受託状況 （過去直近10件）

* 林業関係団体からの研修業務を受託した場合に限り10か所以内で記入してください。また、研修の受講対象者も記入してください。
* 行が不足する場合は、適宜追加ください。
* 過去直近10件までの実績について記入してください。なお、年度途中からの受託契約の場合は、その旨を「備考」欄へ記載してください。
* 上記のほか、特記すべき事項があれば、「備考」欄に記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受託年度 | 受注者 | 受講対象者 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

|  |
| --- |
| 備考 |
|  |

３　今回の研修の実施体制（組織図等）　別紙可

|  |
| --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

提案内容　（別紙可）

※様式は自由ですが、以下の項目に沿って記載してください。

（１）講座の構成について

　　　仕様書に掲げる講座の構成において、具体的にどのような講座を提案するか。

①　森林・林業・木材産業は多様な分野を含む職業であると受講生が理解できる内容であるか。

②　森林・林業・木材産業に関わる人々のリアルな声や事例を通じて、受講生の関心と理解を深めることができるか。

③　県が実施する現場研修や就業支援制度への参加意欲を高めることが期待できるか。

④　地元の林業従事者や事業者との交流を通じて、働く人の価値観ややりがいを学ぶことができるか。

⑤　森林の多面的機能や生物多様性の重要性を踏まえた森林・林業・木材産業の魅力発を信できる内容であるか。

（２）講師について

仕様書に掲げる各講座において、どのような講師を提案するか。提案の際は、講師の概略を書き添えること。

注１　仕様書に掲げる内容以外の｢独自の企画提案｣は、下線を引くなど当該箇所がわかるようにしてください。

注２　円滑に審査が行われるよう、わかりやすい表現及びページレイアウトを意識して記載するとともに、ページ数が多くならないよう留意してください。